

第12回安曇野市地域包括ケア推進会議 会議概要

1	会議名	地域包括ケア推進会議
2	日時	令和6年12月2日 午後1時00から 午後2時08分まで
3	会場	安曇野市役所本庁舎3階 全員協議会室
4	委員	中島美智子委員、高橋喜博委員、横林和彦委員、村山幸一委員、千野力委員、大倉宏之委員、長谷川由美委員、三浦夕起委員、丸山三恵子委員、鎌崎孝善委員、松嶋隆徳委員、下澤浩重委員、高橋稔委員、池田陽子委員、古根静子委員、中田邦博委員、高田健一委員、平林利充委員 (欠席委員) 中村守良委員、佐々木一夫委員
5	事務局	甕福祉部長、中澤高齢者介護課長、藤澤福祉課長、太田障がい者支援課長、小林健康支援センター長、新保国保年金課長、蓮井課長補佐兼長寿福祉係長、丸田福祉政策担当係長、藤原国保年金担当係長、塩原介護保険担当係長、市川介護予防担当係長、岩原介護予防担当係長、成田保健師、竹中保健師、藤松主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和6年12月2日

協 議 事 項 等

I 会議の概要

- 1 開会 (中澤高齢者介護課長)
- 2 あいさつ (甕福祉部長)
- 3 会長・副会長の選任 (事務局)
- 4 会議事項 (事務局)
 - (1) 地域包括ケア推進の取組について
 - (2) 安曇野市版リビングウィルの作成について
 - (3) 地域包括ケア推進体制の見直しについて
 - (4) 第11回会議での「地域課題」のまとめと今後の方向性について
 - (5) その他
- 5 閉会 (松嶋委員)

II 審議概要

3 会長・副会長の選任

事務局：会長・副会長は安曇野市地域包括ケア推進会議設置要綱第5条第1項に基づき委員の互選によって決めることとしている。委員皆様よりご意見・ご提案はあるか。

委員：事務局案をお願いしたい。

事務局：事務局案として、会長については前回会長を務めていただいた安曇野市医師会の中島委員、副会長は同じく前回副会長を務めていただいた安曇野市民生児童委員協議会の松嶋委員をお願いしたいがいかがか。

委員：異議なし。

4 会議事項

(1) 地域包括ケア推進の取組について

事務局：資料1について説明。

委員：質疑・意見なし

(2) 安曇野市版リビングウィルの作成について

事務局：資料2について説明。

委員：事務局の説明に補足するが資料2別添の事前指示書が用いられることにより、結果的に少しずつでも患者さんが望まなかった救急搬送や処置が減って、救急隊の方々のご負担も軽減できればと考える。

委員：資料2スライド3において来年の4月～12月に広域消防局との運用確認・調整という記載があるが、市内には消防署が4か所あり、統一した対応を図りたいので警防課と調整をしていただければと思う。

(3) 地域包括ケア推進体制の見直しについて

事務局：資料3について説明。

委員：質疑・意見なし

(4) 第11回会議での「地域課題」のまとめと今後の方向性について

事務局：資料4について説明。

委員：資料4に記載の今後の方向性については、項目2と3について優先的に取組むということだが、具体的にはいつ頃になるのか。

事務局：項目2のひとり暮らし台帳の活用については現在、民生委員が台帳作成のために区内を確認しているところであり、12月を目途に市へひとり暮らしの方の情報を提供いただくことになっている。このため、来年度に取組みを進める予定である。項目3の共有フォーマットについては、地域包括支援センターにおいて個別会議を随時実施しており、そこで運用フロー等の作成を進めている。今後3つの地域包括支援センターで取りまとめ、来年度において共有フォーマットを形にしたいと考えている。

(5) その他

事務局：プレスリリースの資料について説明。

委員：質疑・意見なし